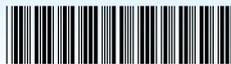


EH-TW510

# かんたん操作ガイド

本書では、本機を使い始めるまでの準備、  
投写して映像を補正するまでの基本操作を説明しています。



## 同梱品を確認する

プロジェクター本体



リモコン



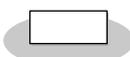
単3型  
マンガン電池



電源コード  
(日本国内専用) 約 1.8m



保証書



## 本製品のマニュアルについて

本機には次のマニュアルが添付されています。本機を安全に正しくお使いいただくためによくお読みください。

### 冊子(紙)のマニュアル

- 『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』お使いいただく前に必ずご覧ください。
- 『かんたん操作ガイド』(本書)

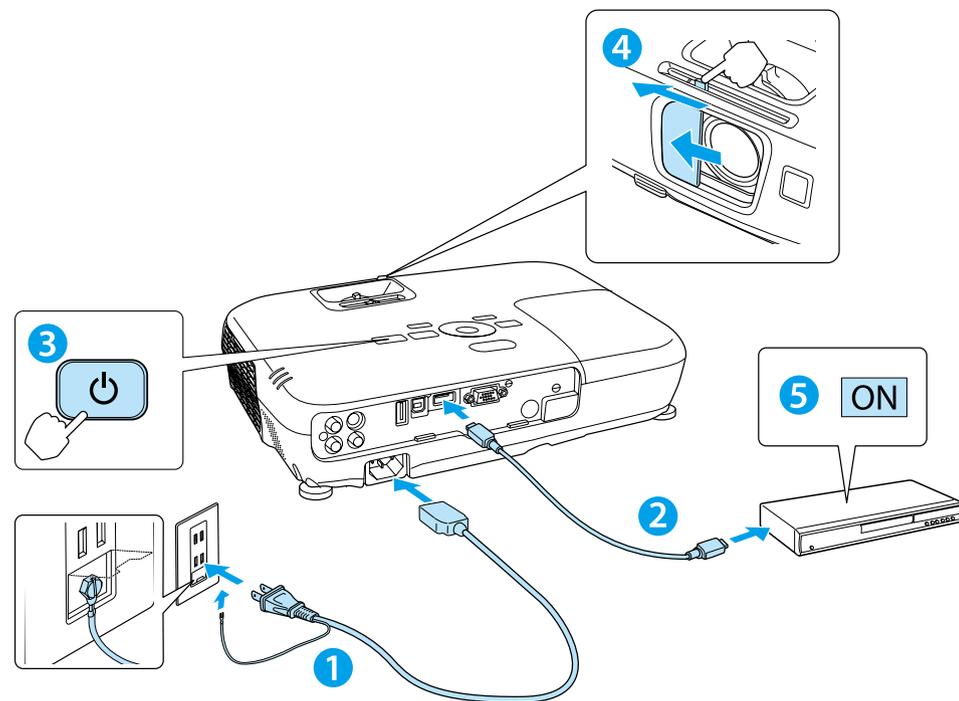
### CD 収納のマニュアル

- 『取扱説明書』(PDF) 本機の使い方全般と、困ったときの対処方法、お手入れ方法などを記載しています。



CD 収納のマニュアルは、Document CD-ROM をコンピューターに  
セットしてご覧ください。  
※ PDF をご覧いただくには、Adobe Reader が必要です。

## 映像機器と接続して投写する



### 警告

- 投写中はレンズをのぞかないでください。
- 必ず接地接続を行ってください。  
接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

## コンピューターと接続するときは

コンピューターのディスプレイ出力端子と本機のコンピューター入力端子を、市販のコンピューターケーブルで接続します。  
コンピューターの電源を入れた後、コンピューターの画面出力先を切り替えます。

USB ケーブルでも本機とコンピューターを接続できます。  
USB ケーブルで接続すると、コンピューター画面の投写と同時に音声も再生できます。

詳細は、お使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

はじめに、スクリーンに対してプロジェクターが平行になるように本機を設置します。

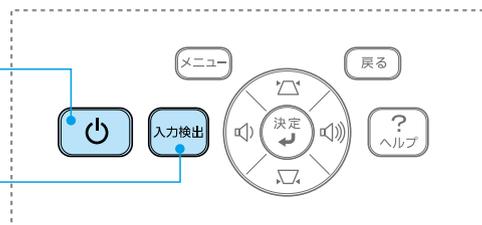
- 1 本機とコンセントを電源コードで接続します。
- 2 映像機器の HDMI 端子と本機の HDMI 入力端子を、市販の HDMI ケーブルで接続します。
- 3 操作パネルの電源ボタン【】を押して、本機の電源を入れます。
- 4 レンズカバーを開けます。
- 5 映像機器の電源を入れます。

### 注意

本機の吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

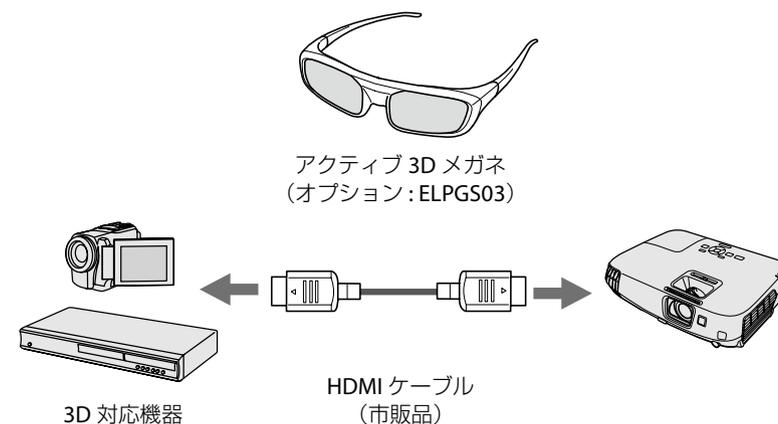
本機の電源を切るとき  
【】 ボタンを2回押します。

映像が投写されないとき  
【入力検出】 ボタンを押します。



## 3D 映像を投写する

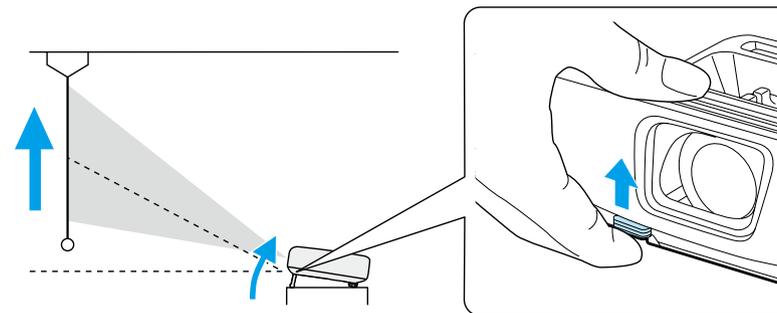
3D ブルーレイディスクや 3D テレビゲームなどの 3D コンテンツを、迫力ある映像で投写します。再生機器と本機を HDMI ケーブルで接続し、アクティブ 3D メガネを装着して、3D 映像を視聴します。



詳細は、「取扱説明書」 「3D 映像を投写する」をご覧ください。

## 映像の高さを調整する

フットレバーを押して、フロントフットを伸ばします。最大 11 度まで傾けて、映像の高さを調整できます。

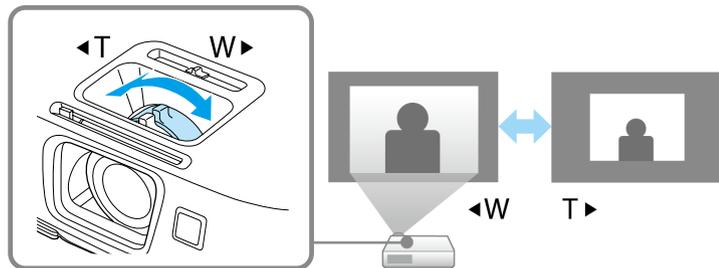


### memo

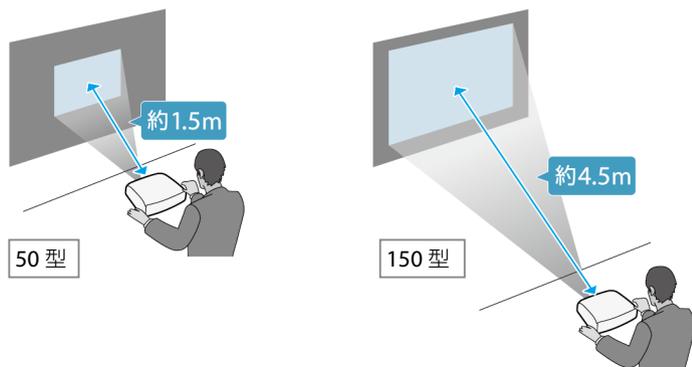
傾斜角度が大きくなると、ピントが合いにくくなります。傾斜角度が小さくなるように設置してください。

## 映像のサイズを調整する

**?** 映像のサイズを変えたいときは  
ズームリングでサイズを調整します。

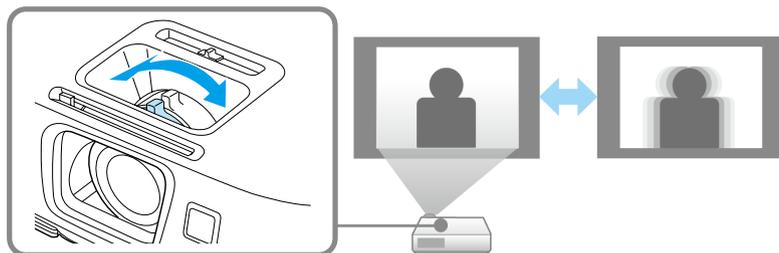


映像のサイズは本機とスクリーンの距離によっても変わります。  
スクリーンに近づけると小さく、スクリーンから遠ざけると大きくなります。  
詳細は、『取扱説明書』「スクリーンサイズと投写距離」をご覧ください。



## 映像のピントを補正する

**?** 映像がぼやけるときは  
フォーカスリングでピントを調整します。

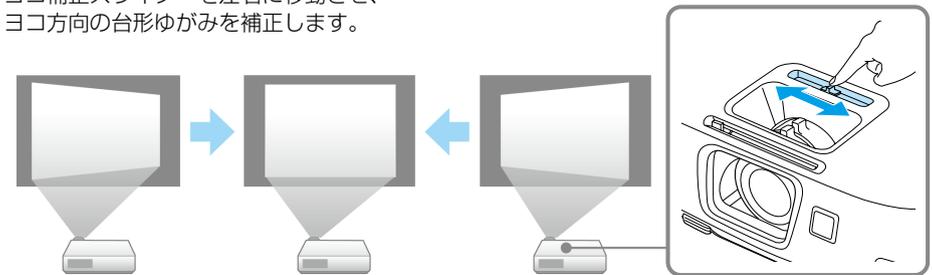


## 映像の台形ゆがみを補正する

**?** 映像が台形にゆがむときは

### ■ ヨコ方向の台形ゆがみ

ヨコ補正スライダーを左右に移動させ、  
ヨコ方向の台形ゆがみを補正します。



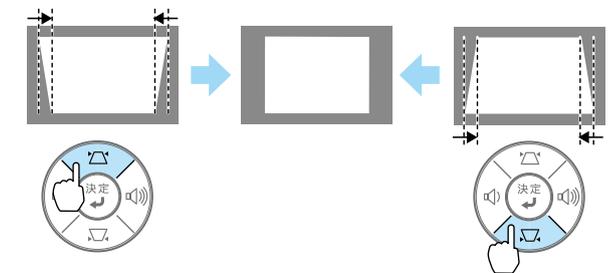
### ■ タテ・ヨコ方向の台形ゆがみ

タテ方向の台形ゆがみは自動で補正され  
ます。自動で補正されないときは台形補  
正画面を表示して、台形ゆがみを個別に  
補正します。

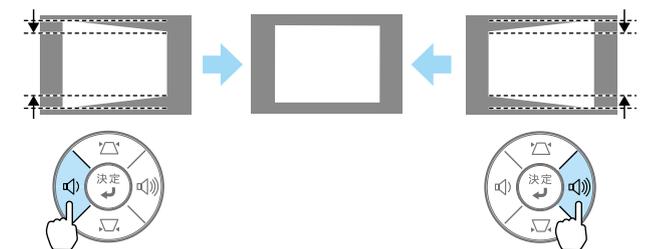
操作パネルの【△】または【▽】ボタ  
ンを押して、台形補正画面を表示します。



タテ補正は【△】【▽】  
ボタンを押します。

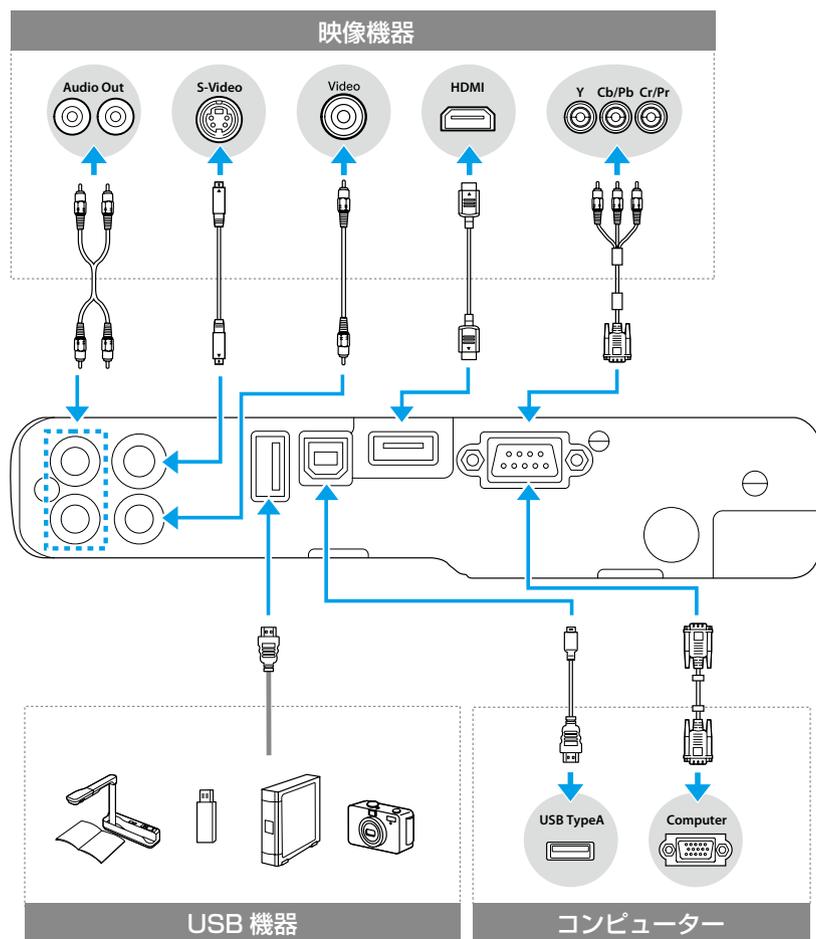


ヨコ補正は【◀】【▶】  
ボタンを押します。



## さまざまな機器と接続する

映像機器、USB 機器、コンピューターの映像を投写するときは、下図のように接続します。



### ⚠ 注意

- 接続機器の電源が入った状態で接続すると、故障の原因になります。
- プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないでください。機器の破損や故障の原因になります。

## インジケータの見方

□ 正常動作時のインジケータの状態

■ : 点灯   ■ : 点滅   □ : 消灯

オレンジ ■ ■	スタンバイ	■ を押すと投写を開始します。
緑 ■ ■	ウォームアップ中	■ を押しても無効になります (約 30 秒)。
緑 ■ ■	投写中	通常動作中です。

□ 異常 / 警告時のインジケータの状態

赤 ■ ■ ■	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
赤 ■ ■ ■	ファン異常 センサー異常	
赤 ■ ■ ■	内部高温異常 約 5 分間そのままの状態 で待ち、電源プラグをコ ンセントから抜きます。	次の 2 点を確認してください。 ・壁際に設置しているときは場所を移動します。 ・エアフィルターの掃除または交換をします。
赤 ■ ■ ■	高温警告	
赤 ■ ■ ■	ランプ異常 / ランプ 点灯失敗	次の 3 点を確認してください。 ・ランプを取り出してランプ割れを確認し、割れてい なければ再セットして電源を入れます。割れている ときは、お買い上げの販売店または以下に記載の連 絡先にご相談ください。 ・ランプカバーやランプが確実に取り付けられている か確認してください。 ・エアフィルターを掃除します。
オレンジ ■ ■ ■	ランプ交換勧告	すみやかに、新しいランプと交換してください。 このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれ があります。
赤 ■ ■ ■	オートアイリス異常 電源系異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼し てください。

※ 上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または以下に記載の連絡先に修理を依頼してください。

● **インフォメーションセンター** 製品の操作方法・お取扱等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。  
**TEL 050-3155-7010**  
 【受付時間】月～金曜日 9:00～20:00 土曜日 10:00～17:00  
 (祝日、弊社指定日を除く)

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969 へお問い合わせください。

● **松本修理センター** 修理品送付・持ち込み依頼先  
**TEL 050-3155-7110**  
 〒390-1243 長野県松本市神林 1563 (塩尻北 IC より車で 10 分)  
 FAX 0263-86-7698

※上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-7660 へお問い合わせください。